

平成25年度佐賀大学公開講座 **佐賀学のススメーヒトとモノから読み解く佐賀学ー**

趣旨:

肥前佐賀地域は、原始・弥生文化から幕末期の科学技術の導入、明治維新以後の近代化にいたるまで、大陸や西洋文化を先進的に受容し、我が国に影響を与えてきた。地域学歴史文化研究センターは、このような佐賀の歴史文化にもとづく地域特性と普遍性を、公開講座で発信しつづけてきた。25年度も「ヒトとモノの佐賀学」をテーマに、佐賀人とモノの魅力から佐賀地域の地域特性を発信する。

第1回 9月28日(土) 13:00~15:00

古墳時代の佐賀(重藤輝行:佐賀大学文化教育学部准教授)

第2回10月19日(土) 13:00~15:00

佐賀の名城を歩くー石垣と美の心ー

(高瀬哲郎:石垣技術機構代表)

第3回11月16日(土) 13:00~15:00

佐賀県唯一の国宝「催馬楽譜」

(富田紘次:鍋島報効会徴古館学芸員)

第4回12月21日(土) 13:00~15:00

佐賀藩の財政 (伊藤昭弘:佐賀大学地域学歴史文化研究センター准教授)

第5回 1月11日(土) 13:00~15:00

筑後川デ・レイケ導流堤と佐賀の近代土木遺産

(大串浩一郎:佐賀大学大学院工学系研究科教授)

第6回 2月 8日(土) 13:00~15:00

第一次世界大戦中の佐賀経済

(山本長次:佐賀大学経済学部准教授)

場所は①、②、④、⑤、⑥は佐賀大学附属図書館4階大会議室、③は報効会2階、演題は変更もあり

受講料: 3000円(6回分連続、観覧料含む、ただし1回のみ受講料は1000円、支払い方法は、初回講義時に受付へ、もしくは下記申し込み先へご持参ください)

定員 : 30人

主催:佐賀大学・佐賀大学地域学歴史文化研究センター、

協力:財団法人鍋島報効会

申し込み先: 国立大学法人佐賀大学総務部総務課

TEL:0952-28-8113 / FAX:0952-28-8118

メール:soumux3@mail.admin.saga-u.ac.jp



(佐賀大学附属図書館の位置)



(徴古館の位置)

